

シルバー

おらお

令和6年11月末撮影 パラ園横を通る有明海沿岸道路橋脚

第73号

2025年(令和7年)
2月1日発行

自主・自立・共働・共助

働く喜び、社会参加の輪を広げよう

【発行】公益社団法人 荒尾市シルバー人材センター

新年のご挨拶



理事長
小田 龍雄

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素よりシルバー人材センター事業運営に多大なご理解とご支援を賜り心から感謝申し上げます。

さて、長きにわたりシルバー事業に影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症禍については、ようやく平静を取り戻したかと思われま

す。昨年パリ五輪が開催され、日本は海外開催の五輪では最多の45個のメダルを獲得、パラリンピックでは荒尾市出身の乗松聖矢選手が車いすラグビー競技で金メダル獲得、大リーグでは大谷翔平選手が大リーグ初50本塁打・50盗塁を達成し、日本中で盛り上がりました。

一方、シルバー人材センターをめぐっては、昨年のインボイス制度施行の対応に続き、本年度は新たに「フ

リーランス法」「契約形態の見直し」等、再び大きな変化に準備・対応していかなければならない重要な年度となっています。

荒尾市においても、旧あらお競馬場跡に整備中である、あらお海陽スマートタウンのまちづくりに合わせ、当該地域と荒尾駅周辺地域の両拠点を回遊する人の流れを創出すること、賑わいの創出や滞在時間の延長による消費の拡大、荒尾駅の利用促進などにつなげ、エリア全体の価値を高めることを目指しており、昨年11月には荒尾駅にコミュニティスペースがオープンしました。さらに、旧競馬場跡地については、道の駅・保険・福祉・子育て支援の施設整備等が進められています。

さて、我が国の少子高齢化社会においては、元気な高齢者の活用なしでは成り立たない状況の中、シルバー人材センター事業に期待が寄せられていますので、より一層地域社会貢献に今後とも尽力いたします。

本年は、センター創立40周年を迎え、より一層の就業拡大と適正就業を図ると共に会員拡大さらに事故ゼロを目指し、センター一丸となり事業推進に取り組みたいと思います。

最後に、本年も皆様方のご協力とご支援をお願いいたしますと共にご健康とご多幸及び安全就業を祈念いたしまして年頭のご挨拶いたします。



荒尾市長
浅田 敏彦

明けましておめでとうございます。

荒尾市シルバー人材センターの皆様方には、清々しい新春をお健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

皆様には、働くことを通じた高齢者の社会参加の促進をはじめ、やりがいや生きがいの創出による健康寿命の延伸など様々な役割を担っていただいておりますことに心より敬意を表します。

国際的な原材料価格の上昇や円安の影響による物価高騰等により経済的な不安を抱える方が増える中、高齢者の就業機会の拡大と社会参加を推進するシルバー人材センター事業への期待はますます高まっています。

本市といたしましても、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも健康で

暮らすことができるよう、今後ともシルバー人材センターの運営を支援してまいりたいと考えております。

さて、令和5年に開院した「荒尾市立有明医療センター」は、地域住民の命と暮らしを守り続ける地域医療の中心的役割として、多くの皆様にご利用いただいております。

「あらお海陽スマートタウン」においては、昨年、「道の駅あらお（仮称）」と「保健・福祉・子育て支援施設（保福子施設）」とそれらを繋ぐ「交流空間（大屋根広場）」の工事が着工いたしました。本年は、引き続き令和8年度の開業に向けて整備を進め、併せて、荒尾駅周辺地区の活性化も進めてまいります。

今後重点戦略である「あらお未来プロジェクト」を着実に実行し、「暮らしたいまち 日本一」を目指してまいりますので、本年も皆様の御支援・御協力のほどよろしくお願いいたします。

結びに、会員の皆様の御健康と御多幸並びに荒尾市シルバー人材センターの益々の御発展を心から祈念いたしまして、新春の挨拶いたします。

令和六年度 定時総会を開催

定時総会経過報告

5年度事業実績 6年度事業計画など審議

令和6年度荒尾市シルバー人材センター定時総会が、浅田敏彦荒尾市長様はじめ多数のご来賓のご臨席を頂き昨年6月19日（水）に荒尾総合文化センター・小ホールで開催されました。会員約250名（委任状含む）が出席し、23年度事業報告・24年度事業計画などの各議案について審議され、すべての議案が原案のとおり承認されました。



会員数は403名で前年度比7名の増員また、契約金額についても増加傾向にあり会員確保と就業拡大に向けた事業運営等について事務局から報告がありました。

なお、事業計画の基本方針については、本年度も、就業拡大と適正就業を図り「シルバー派遣事業」や「家事おたすけ隊」を積極的に推進、特に「万田学童クラブ」の拡充を図り、女性会員の就業拡大に取り組むことを再確認しました。

さらに、荒尾市シルバー人材センターが、地域の多様なニーズに応えるべく、一人でも健康で就業意欲ある高齢者の入会を推進する「一会員一新規会員獲得運動」を展開し会員拡大を図ることを掲げました。

最後に、社会貢献活動の中、屋外作業の会員並びに職員等による荒尾市子ども「ながら」見守り活動を行い「安心安全な地域づくり」を通して事故防止策に取り組むことを全会員で確認しました。



奉仕作業

令和6年7月24日（水）
10月23日（水）



小雨が心配される中、たくさんの会員さんにご協力いただき、ありがとうございました。

「チエブクロー」



荒尾市子ども「ながら」見守り協定

令和6年4月5日（金）



お茶会

令和6年7月と11月に開催いたしました。



就業相談会

令和6年7月11日（木）
10月10日（木）
就職相談会を行いました。



交通安全講習会

令和6年
10月30日（水）

「チエブクロー」

荒尾自動車学園様のご協力により実施



パソコンやスマホから
いつでも！

入会Web申し込みが
出来ます！



公式
ホームページを
チェック！



ホームページ

※バナー画像はイメージです

野原八幡宮安全祈願に行きました

令和7年
1月7日(火)



今年の年男・年女の会員さんは

男性27名 女性16名

合計43名です



公益社団法人 荒尾市シルバー人材センター会員募集

貴方も第二の人生をシルバー人材センターで過ごしませんか。

- ◆入会資格…………… 荒尾市内在住で60歳以上の健康で働く意欲のある方
- ◆入会説明会…………… 毎月 第2・第4火曜日 午前10:00より(時間厳守)
- ◆センターでの就業内容… 植木手入れ・除草・大工・塗装・屋内外雑役(工場内作業等)・屋内外清掃(施設内、病院内清掃等)・調理補助・ベッドメイキング・網戸、障子張り替え・管理業務・筆耕・駐車場管理・家事援助(掃除、洗濯、料理等)・子育て支援(学童、子守り、産後の手伝い、沐浴等)・車の運転・事務・販売など
- ◆お問い合わせ…………… 〒864-0011 荒尾市下井手193番地1(荒尾市総合福祉センター内)
公益社団法人 荒尾市シルバー人材センター TEL65-5200 FAX66-3210
センターがどんなところか、お気軽に入会説明会にお越し下さい。



平均年齢
73.7歳

会員数
約400人

契約金額
約2億円



公益社団法人 荒尾市シルバー人材センター

〒864-0011 荒尾市下井手193番地1(荒尾市総合福祉センター内)

TEL0968(65)5200 FAX0968(66)3210

E-mail arao-sc@sjc.ne.jp WEB <http://www.sjc.ne.jp/arao-sc/>

編集後記

新年あけましておめでとうございます。
皆様には、健やかな新春をお迎えのこと
とお慶び申し上げます。
年が明けてあつと言う間に2月になりま
した。

2月と言えば節分、節分は「季節を分ける」
と言う意味もあるそうです。ちなみに、今年
の節分は2月2日になるそうです。
2月3日が立春、まだまだ寒さが続きま
すが暦の上では春がやってきます。梅の花
の香りとあわせて桜の開花情報も聞かれる
頃になります。今年も健康に気を付けて、お
互い助け合って頑張りましょう。

広報委員一同